市長への手紙　主な内容（R7.5.1～R7.5.31）

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
公共施設	鵜野飛行場跡の門柱などに掲示されているポスターで、期限が切れているものが掲示されている。	ご意見をいただいた件について、現場を確認し、当該ポスターを撤去いたしました。 今後は現場管理を徹底してまいります。	観光課
	なぜ、善防地区に総合運動公園を作るのですか。	市では、現在未整備の陸上競技場、総合体育館、多目的広場などの複合施設として、総合運動公園を整備する計画を進めております。実現に向けて、基本構想・基本計画を立案いたしました。10ヘクタール程度の面積が確保できる候補地を３か所選定し、様々な観点から評価を行った結果、善防中学校を含むぜんぼうグリーンパーク周辺を整備地として予定しております。 人口減少や少子高齢化、働き方の多様化といった社会情勢を踏まえ、「まちづくりの夢を実現できる総合運動公園～まちのセントラルスポーツ・コミュニティ～」をコンセプトとして整備してまいります。	文化スポーツ課
	加西市グローバルセンター運営事業について教えてください。	加西市グローバルセンターは、国際交流及び多様な文化が共生する地域社会の実現のため、市民の交流及び相互理解を促進する施設として設置いたします。 あわせて、企業に勤める外国人住民が増加することも見込まれますので、企業への啓発及び連携事業を推進してまいります。また、国籍・年齢・性別にとらわれず、誰もが集い、活動できる場所を設け、よりよい住民サービスの提供を目指してまいります。	まちづくり課
加西病院	理髪店をしていますが、加西病院内の理髪店を再利用して入院患者の出張カットがしたい。	院内の理髪店につきましては、理髪用の椅子などの備品がすでに撤去され、再開が非常に困難な状況となっております。 また、入院患者様の外出につきましては、全面的に禁止としておりましたが、新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症の流行が収束してきたため、令和７年４月より医師が許可した場合に限り、患者様の外出が可能となりました。病院といたしましては、患者様に院外への外出許可をご申請いただき、理髪店をご利用いただけたらと考えております。	加西病院
教育・子育て	不登校の子どもたちの居場所を作りたい。民間のフリースクールを開設する相談をしたい。	財源や開設場所など、不登校支援については総合教育センターが対応しておりますので、ご相談ください。	総合教育センター
	学校給食について 炊き立てご飯が食べたいです。おかずが少ないです。	給食でみなさんが食べているごはんは、その日の朝にたいたものです。できるだけ冷めないように工夫をしながらみなさんの学校に届くようにしています。ただ、どうしても運んでいる間に冷めてしまいます。 今すぐ対応することは難しいですが、冷めない工夫を考えていきます。 次に、おかずの量について、給食のメニューは栄養教諭という役割の先生が、みなさんの栄養のことを考えて作っています。１０才の人には、１０才の時にとったらいい栄養が決められていて、それに合うようにメニューと量を考えています。もし少ないときは、担任の先生に言って、給食を入れるときに少し多く入れてもらってください。	教育総務課

市長への手紙　主な内容（R7.5.1～R7.5.31）

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
観光	soraかさいホームページの英語版を作ってほしい。	「soraかさい」は指定管理制度により民間企業が指定管理者として管理運営をしており、ホームページやSNSでの情報発信については指定管理者が行っています。 指定管理者に確認したところ、soraかさいのホームページについて現在多言語対応はしておりませんが、ブラウザ上での翻訳拡張機能やインスタグラムの翻訳機能において代替いただきたいとのことでございます。 また、市では加西市観光協会と連携して観光情報をウェブページで発信しています。鶉野飛行場跡地に関する情報発信も行っておりまして、そちらは多言語対応版のwebページとなっておりますのでご参考ください。 【観光協会webページ】 https://kanko-kasai.com/uzurano_airfield/# 市としましては指定管理者とともにウェブサイト翻訳機能の拡充等について検討するとともに、観光情報の多様な発信についても今後とも積極的に展開してまいりたいと考えております。	観光課
	加西西国33ヶ所順拝について市内外での広報活動拡大をお願いします。	坂本町にございます「一乗寺」は、加西市の貴重な観光資源であり、日本遺産である「1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼」の一つに認定されております。 日本遺産制度やその対象ストーリー、地域について、その魅力発信が十分にできていないことを、市や観光協会としても重く受け止めております。 今後は兵庫県とも連携し、関係団体間の相互交流や広域的な取り組みを推進し、魅力発信に努めてまいります。	観光課
職員（接遇・研修）	市役所本庁舎などの開庁時間を短縮し、人件費削減を目指してみてはいかがでしょうか。	今年度、兵庫県内でも複数の自治体が開庁時間の短縮を予定していることを把握しております。加西市においても、時間外勤務や人件費の削減、働き方改革の一環として、開庁時間の短縮を検討していきます。 各種行政手続きのデジタル化を進め、市民サービスへの影響を十分に考慮した上で判断してまいります。	総務課
その他	田原町の国土調査の実施スケジュールを教えてください。	加西市の国土調査は町からの要望順に調査を実施しております。 田原町は、平成29年1月13日付けで要望書をご提出いただいております。 令和7年5月時点で、令和7年度調査地区を含めて63町の待機地区があり、田原町は36番目となっております。 国土調査は１年に１地区の一筆地調査(現地立会)を実施しているため、見込みではありますが、田原町の国土調査は30年ほど先になる予定です。 国土調査は、国及び県からの補助金の割合が非常に大きな事業となっておりますが、近年、地籍調査事業補助金額が大きく減少するなど取り巻く環境が厳しくなっております。 国土調査のご要望をいただいている地区が多数あることから、1地区でも多くの調査ができるように、国及び県に対して強く要望してまいります。	用地課
	脱炭素先行地域づくり事業について SDGsの流行は終わってるのではないでしょうか。脱炭素ではない発電所の誘致でも考える方が地域のためになると思います。	加西市は、国の方針に沿ってゼロカーボンシティ宣言を表明しています。 「エネルギーの地産地消が実現された脱炭素のまち加西」を達成するため、市内の温室効果ガスの削減量を2030年度までに2013年度比で53%削減する目標を掲げています。 また、国から選定された「脱炭素先行地域づくり事業」を具体的に実施するための地域基盤として、「株式会社かさいスマートエナジー」を設立しました。主に蓄電池を活用した電力消費地に立地する太陽光発電の電力を市内で利用（地産地消）することで脱炭素社会の実現だけでなく、地域の防災力強化を推進しています。 近年、地球温暖化を要因とした気候変動による災害が全国的に頻発していることで、年々高まっているこれらの事業意義について、ご理解いただきますようお願い申し上げます。	環境課

市長への手紙　主な内容（R7.5.1～R7.5.31）

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署

寄せられた意見の内訳（5/1～5/31）

カテゴリ	件数	割合
道路整備等	0	0%
公共施設	3	27%
加西病院	1	9%
公共交通	0	0%
子育て・教育	2	18%
学校再編	0	0%
まちづくり	0	0%
観光	2	18%
職員（接遇・研修）	1	9%
環境	0	0%
その他	2	18%
合計	11	100%